

産業史料館企画展「キセルとパイプ展」を開催

—キセルなど産業と関連の深い喫煙具を通し喫煙文化を紹介します—

喫煙文化を語る上で欠かせない道具であるキセルとパイプ。日本の文化史において、文学や芸能など幅広い芸術分野で、喫煙に関する描写が取り上げられ、「粋」の文化が表現されてきました。また、燕はかつてキセルの一大産地で、現在の金属産業の礎になるなど、深い関わりのあるものとなっています。

本展では、燕の金属産業に大きく貢献したキセルと併せて、西洋で発展してきたパイプなど和洋の喫煙具を取り上げます。燕市の職人が製作した実物作品や、嗜好品である喫煙具を通して喫煙文化の歴史を紹介します。

【「キセルとパイプ展」の概要】

- 1.会 期：2月2日(金)～3月17日(日)
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
※休館日…月曜日（祝日の場合は翌平日）
- 3.会 場：燕市産業史料館(燕市大曲 4330-1)別館 企画展示室
- 4.内 容：キセルやパイプ、^{たばこ盆}煙草盆をはじめとする喫煙具、喫煙文化を紹介する資料や写真約30点を展示
- 5.入館料：大人400円、小・中・高校生300円
※市内小中学生と付き添いの保護者1名は、ミュージアムパスポート持参で入館無料



【作品解説会の概要】

- 1.日 時：①2月4日(日) 午後2時～3時
(解説者…飯塚昇氏)
②2月11日(日) 午後2時～3時
(解説者…櫻井謙一郎氏)
- 2.会 場：燕市産業史料館 別館 企画展示室
- 3.内 容：キセル職人の飯塚昇氏とパイプ作家の櫻井謙一郎氏による作品解説会
- 4.その他：3月以降に文化史における喫煙具の役割に関する講演会も予定しています。
(講師…日本たばこアイメックス株式会社)



▲産業史料館
ホームページ



本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：齋藤、桑原
電話：0256-63-7666（直通）